

スキトレ企画書

作成日：2025年 2月 17日

校名： とふろう南 企画者： 吉川

活動名： さかさまジャンプ

本活動の着眼点

ヴィジョントレーニングとして本活動を立案

本人支援5領域とのつながり

健康・生活

認知・行動

運動・感覚

言語・コミュニケーション 人間関係・社会性

生活上の困り感 /目的・趣旨(ねらい)

動きを真似することが苦手

目と体の協応発達促進

文字がマスからはみ出る

・右と左が分からぬ

活動の概要

【場所】

指定なし

【所要時間】

約 5分程度

10回×3セットなど

【人数】

1人～

【対象者】

7歳～

【必要な道具】

・矢印カード

[矢印カード作り方] 参照

活動の進め方

【スタッフの事前に準備する物・内容】

・矢印カードを作成する

【活動内容】

1. 矢印カードを提示する（提示する際矢印の向きを言わない）

2. 矢印と反対方向にジャンプする

1と2を繰り返す

跳んだ後はその場所から再開する

並び方は横1列（前後には並ばない）（十分な距離を開ける）

スキトレ企画書

同じ向きの矢印が複数回提示されてもよい
方向は右、左、前、後ろの4方向

【進行上の留意点】

- ・始めに終わる時間を提示する
- ・矢印カードは全員が見えるように提示する

【役割】

進行：1名

補助：1名～

スタッフの着目点

- ・矢印を見てから動いているか

活動を行う上での注意点

- ・転倒や衝突の可能性がある為安全を確保したうえで行う

予算

- ・段ボール 0円（廃材）

計 0円～

その他

上手くできたかどうかよりも楽しんで参加できたかどうかが重要

矢印カードの作り方

1. 付属の矢印ページを2枚印刷する
2. 段ボールをA4サイズにカットする
3. 段ボールの表と裏に向きを逆にして矢印を貼りつける

提示者側には常に正解の方向が見えるようになる

ステップアップ

1. ジャンプしながらジャンプする方向を言う

右向き矢印の場合

「左」と言いながら左へジャンプする

2. ジャンプしながら矢印の向きを読み上げる

右向き矢印の場合

「右」と言いながら左へジャンプする

スキトレ企画書

